

# 身体障害区分早見表

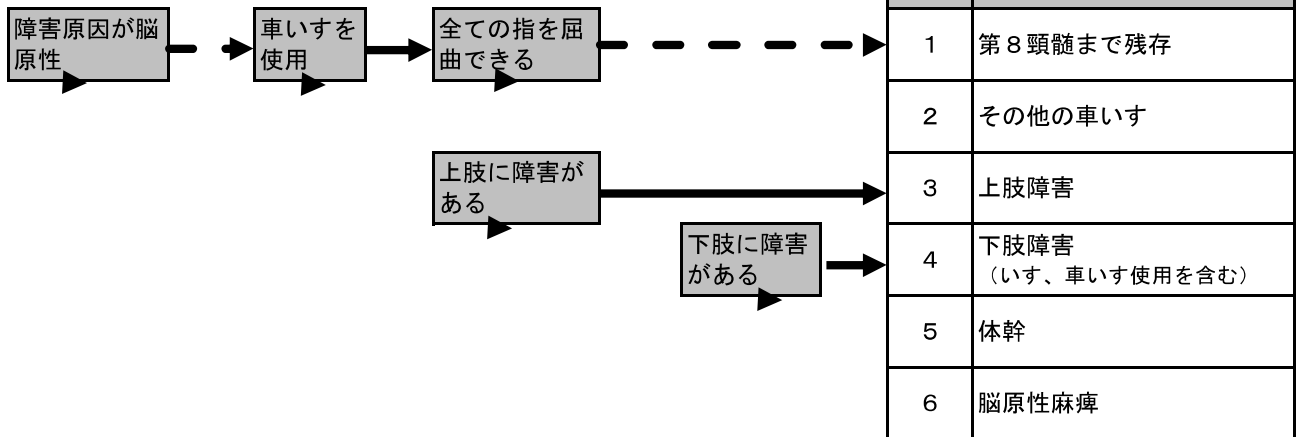
身体障害区分早見表の使用方法について

1. 出場希望競技ごとの早見表を使用してください。  
陸上、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスクの障害区分はそれぞれ異なります。フライングディスクについては、「肢体不自由者」「視覚障害者」「聴覚障害者」「内部障害者（ぼうこう又は直腸機能障害）」のみの区分です。
2. 各設問に対し、YES、NOに従い進んでください。最後にたどり着いた数字が障害区分の番号になります。
3. 各設問に対する答えは、身体障害者手帳や更生指導台帳、本人からの事情聴取等を参考に判断してください。  
判断に迷うケースが出た場合は、一般社団法人群馬県障害者スポーツ協会までお問い合わせください。
4. 障害区分の決定後は、「競技・種目表」（27～28ページ）により出場希望種目を審査してください。  
障害区分と部（年齢）によっては、出場できない競技もあります。

## 障害者スポーツ大会 身体障害区分早見表（アーチェリー）

YES →  
NO - - →

### 肢体不自由



### 聴覚障害



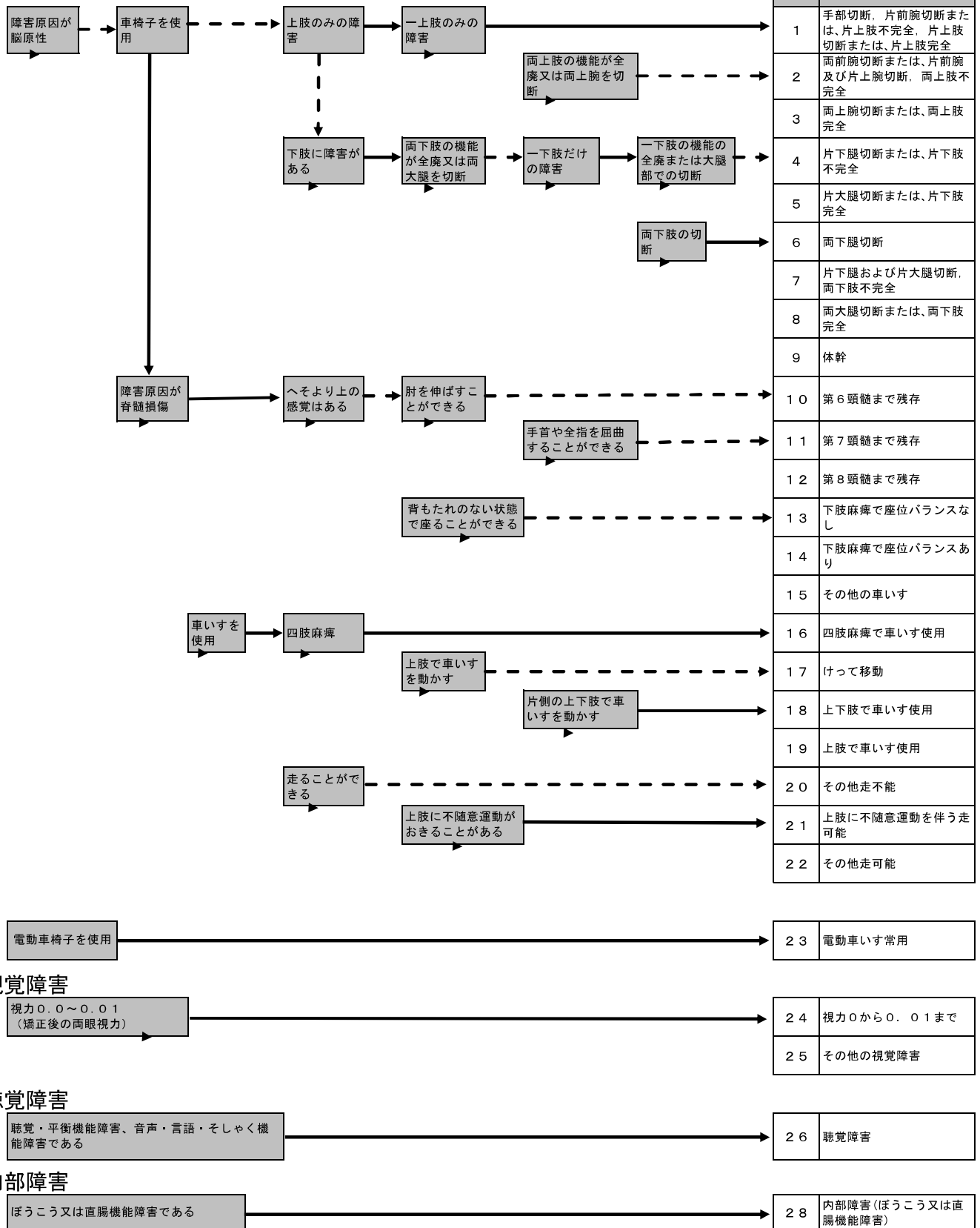
### 内部障害



障害者スポーツ大会 身体障害区分早見表 (陸上)

YES →  
NO - - -

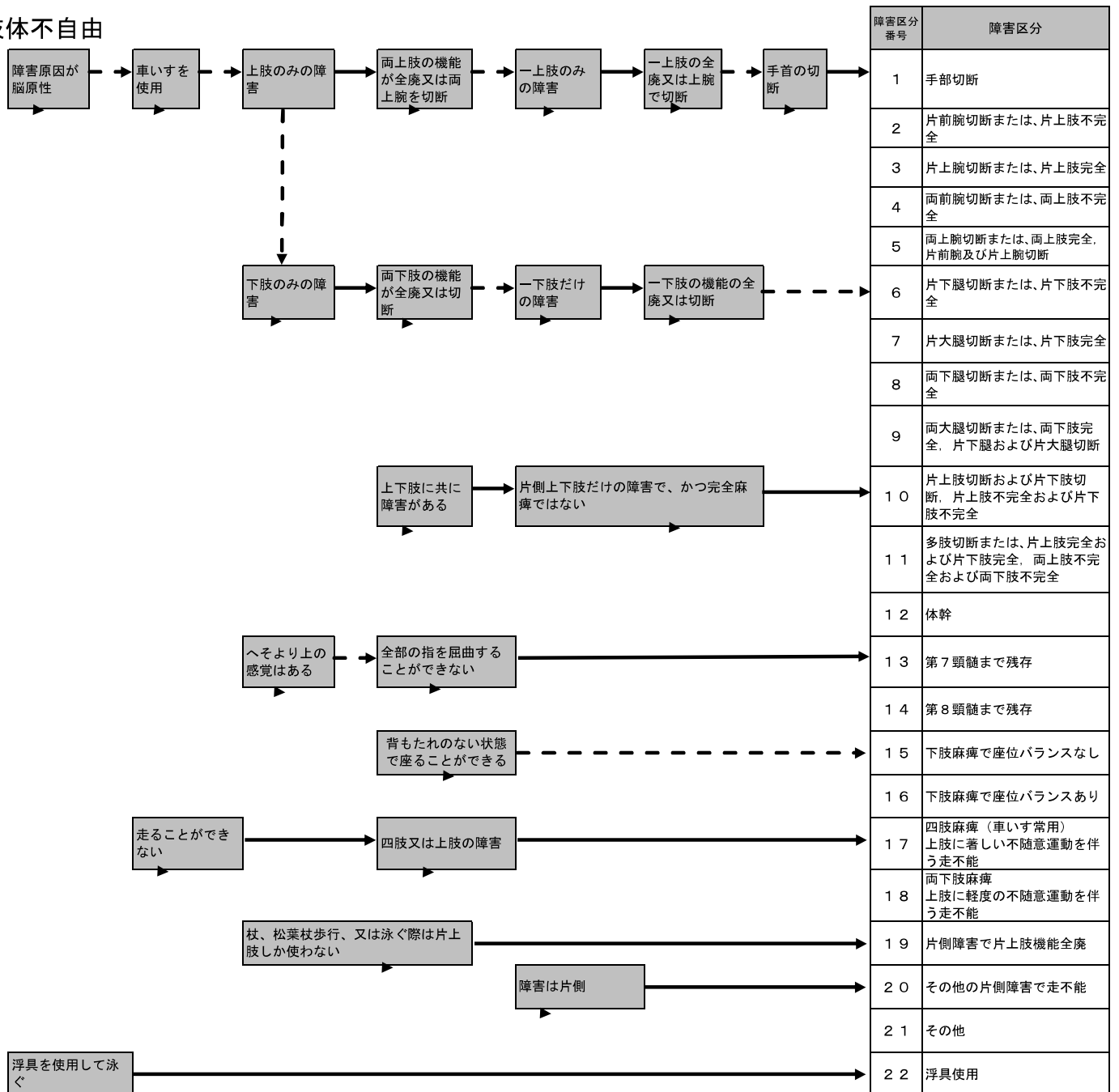
肢体不自由



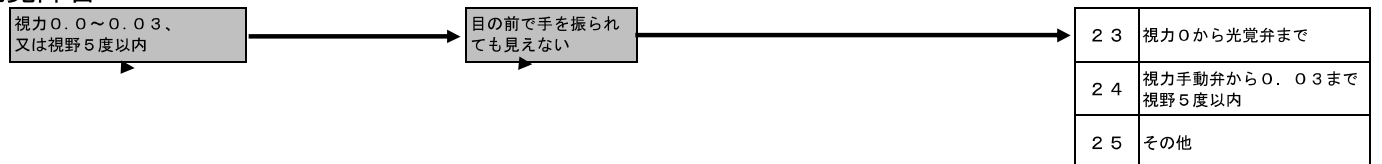
障害者スポーツ大会 身体障害区分早見表 (水泳)

YES →  
NO - - -

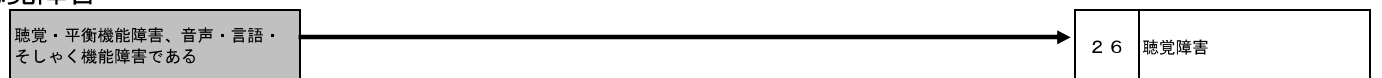
肢体不自由



視覚障害



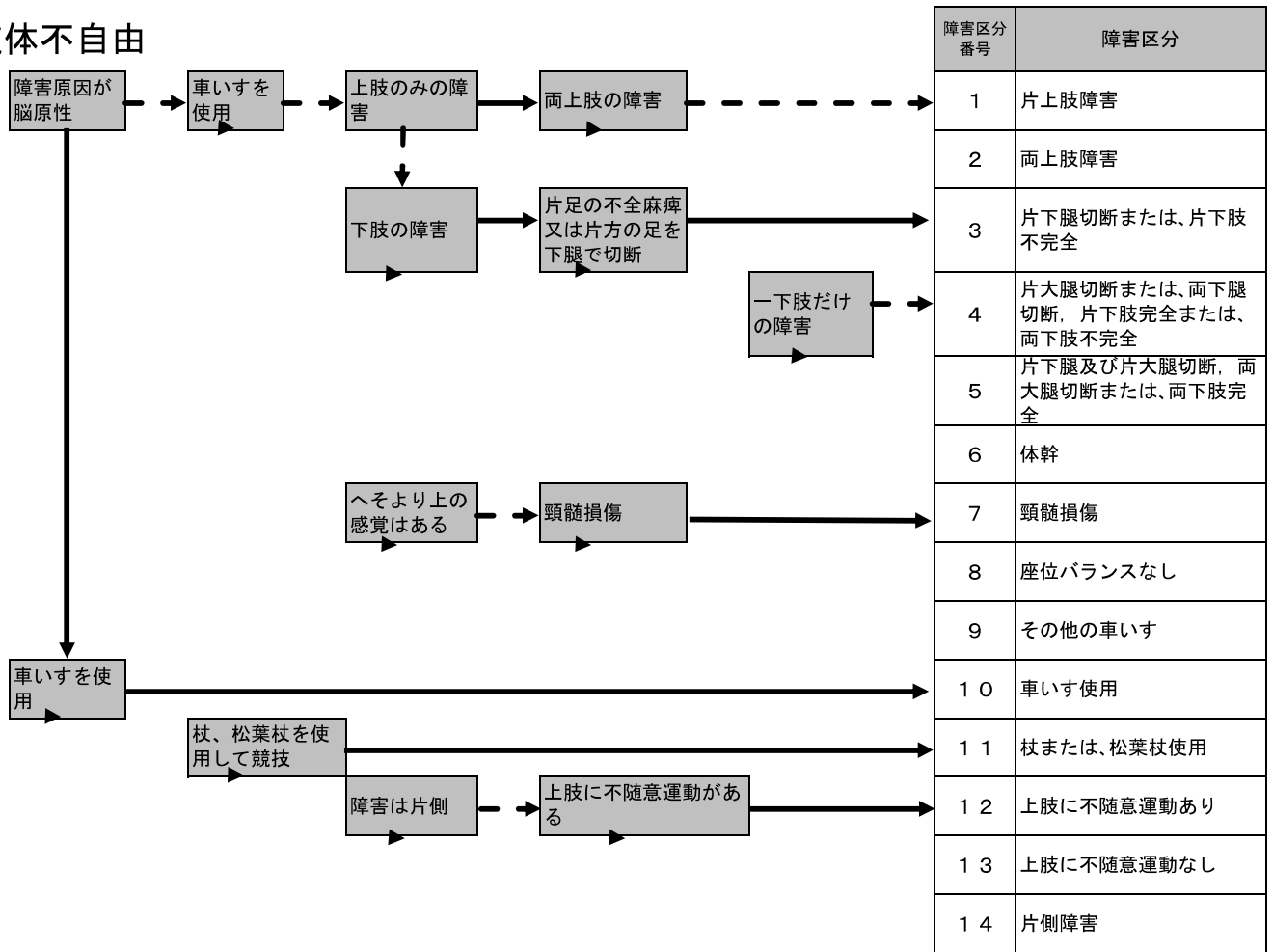
聴覚障害



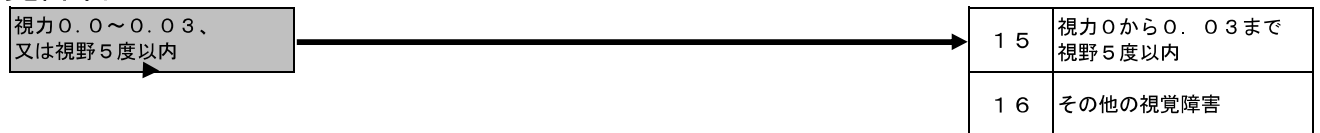
障害者スポーツ大会 身体障害区分早見表 (卓球)

YES →  
NO - - - →

肢体不自由



視覚障害



聴覚障害

